



2023.10.28 南信州環境メッセ

おひさま発電所初の小水力

野底川小水力発電事業



 おひさま 進歩エネルギー株式会社

取締役 蓬田裕一

VISION

- 2004年12月創業、飯田市鼎下山に事務所、スタッフ16名

まちをつくる。
あたらしい
緑のエネルギー



環境問題を後世に残さない
未来志向のエネルギー

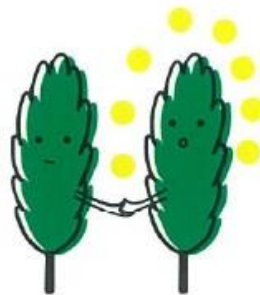
太陽光発電や小水力発電など、地球温暖化を先送りしない未来志向の自然エネルギーをお届けします。

まちをつくる
地域に役立つエネルギー

100年後も幸せな暮らしがあるように。
まちをつくる地域に役立つエネルギーです。

あなたと
一緒につくるエネルギー

いいことはみんなでやりたい。みなさんに育てていただく、想いをのせたエネルギーです。



地域環境に中学生



生徒会伊賀良、山候補だつた羽田野野一
本町地区の住民らでつさん、東京都大塚房
の推進協議会が、市高一年、が、福島第一
を売電事業などに活用し、地域とともに歩み続ける。
（高畑章）

「おひさま進歩エネルギー問題委員会」を
ギーンと協賛する。市公約に掲げて当選し
の条件で定める、再生た。
可能エネルギーを生か 太陽光パネル設置に
した地域づくり事業の 向けた学習や協議が始
認定を受けた。 南校舎の屋上に設置 会が作業引き継ぎ祭
した太陽光パネル二百 電事業を実現させた。
十六枚などを活用す 二十七日に同校で相
る。一日の出力は一般 当者らに交えた開所式
家庭十五戸分の約五 があり、売電収入の一
十六、を各見込み、校 部を同協議会に寄付す
舎内の装置で交流に なる条項を盛り込んだ契約書
交換して電力会社に売 小田航士朗・生徒会
る。 ほかには武場にて設置 長（まは）大切に引き
した太陽光パネルで発 継いで地域の力にして
電し、体育館の作替目



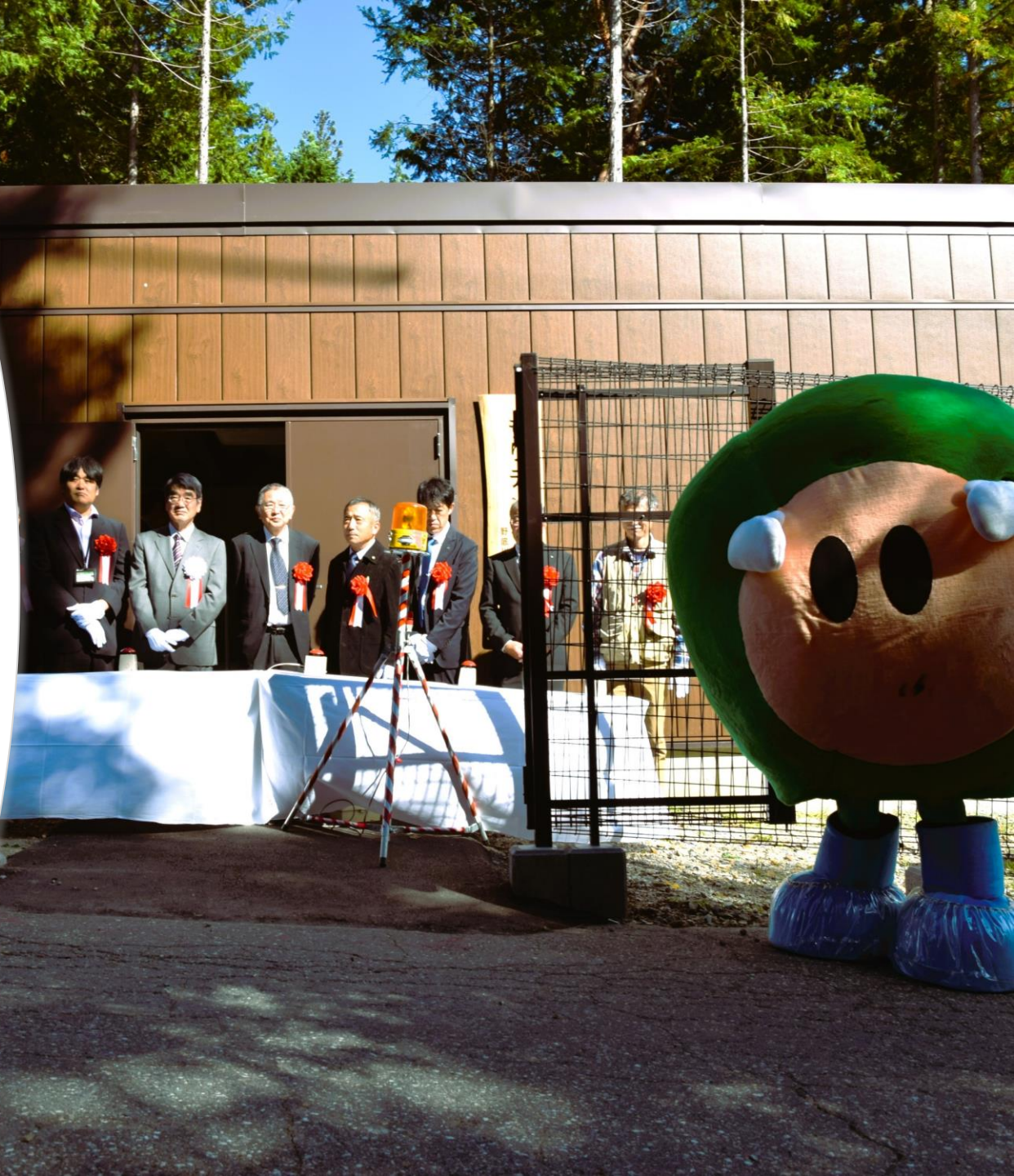
飯田・下伊那を
中心に、
太陽光パネル
約11MW、400件



野底川 小水力発電

竣工式典@10/6

発電所前
点灯セレモニー

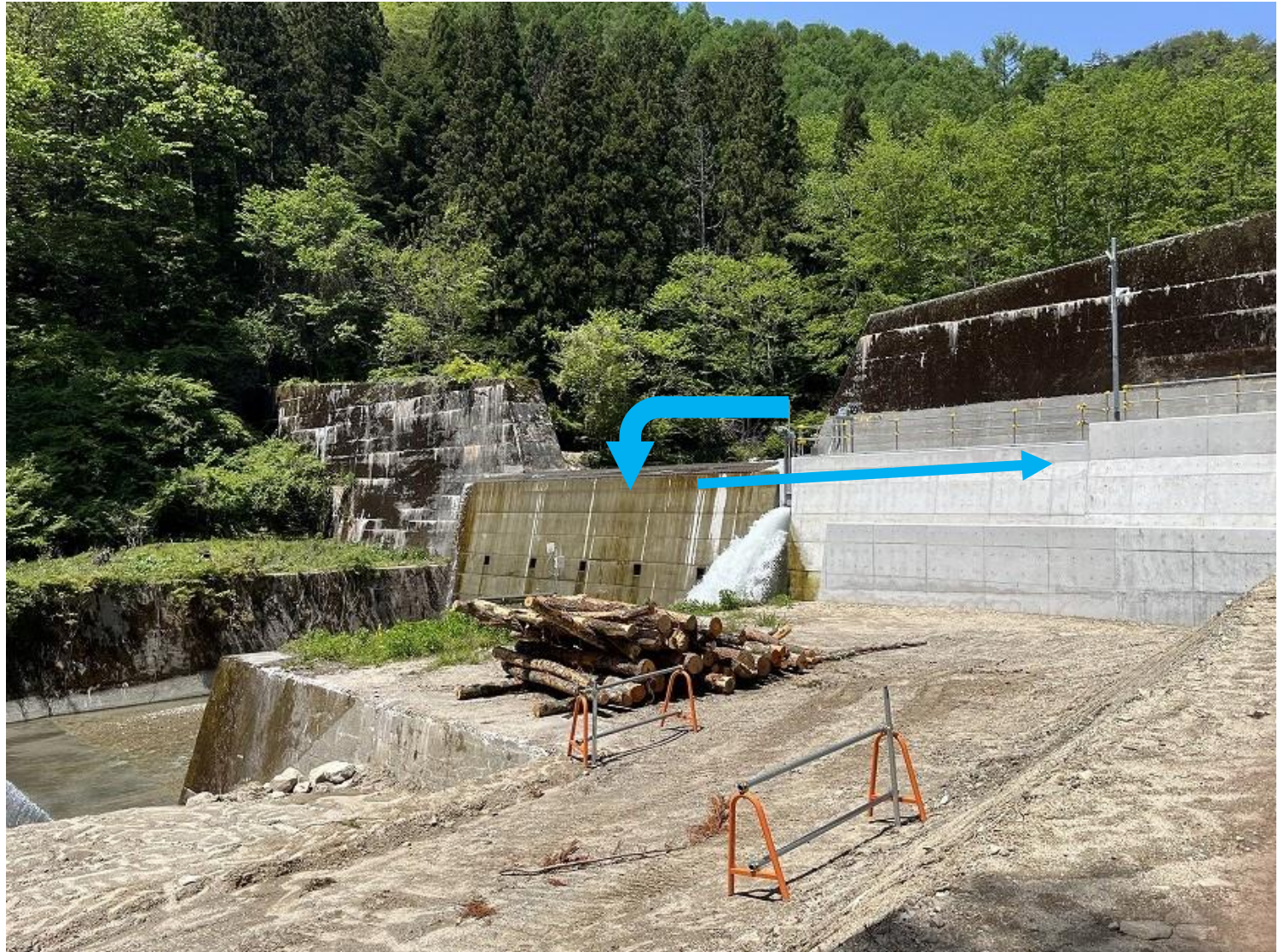


野底川小水力発電所 位置



エスバードから4.5km、野底山森林公園のすぐ上（飯田市上郷）

取水設備



水圧管敷設



水車の据付工事



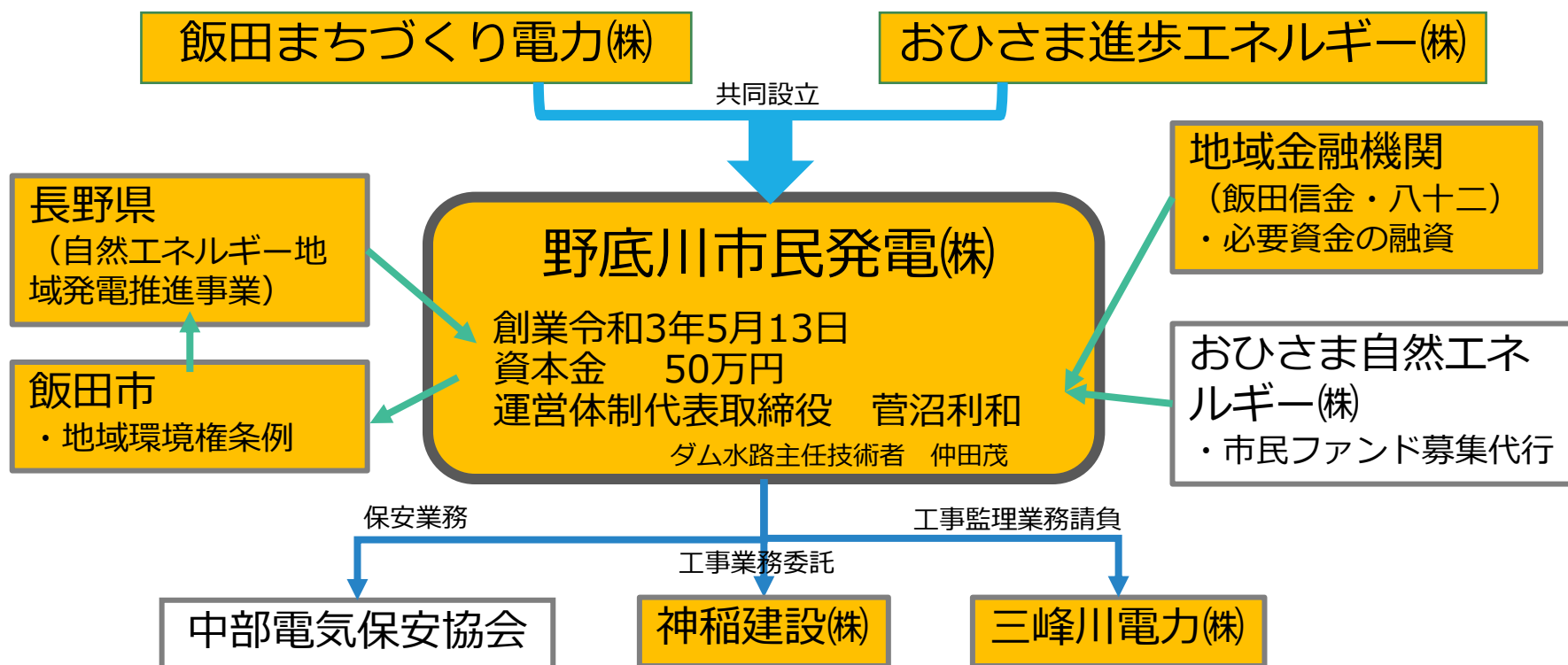
発電所建屋と放水路



発電所の概要

- 有効落差：79.75m
- 最大使用水量：0.55m³/s
- 最大出力：340kW
- 年間想定発電量：2,120MWh
(一般家庭 700世帯分)

工事体制、事業費



【事業費】

- ・ 総事業費は5.8億円
 - 市民出資 : 1.5億円
 - 事業者出資 : 0.5億円
 - 長野県補助金 : 1.3億円
 - 銀行融資 : 2.5億円
- ・ 固定価格買取制度 (FIT : 20年間 29円/kWh) を活用。

愛称の募集（愛称：もりデン こりき君）



飯田市上郷の野底川で工事中の小水力発電所が地域の皆さんに親しまれ、野底川や野底山森林公園、再生可能エネルギー事業へ関心をもっていたくださりかけになるよう、愛称(ニックネーム)を広く募集します。詳細は裏面をご覧ください。

応募締切

10月31日(月) 必着

応募対象

どなたでも応募できます
※応募は一人2点まで

採用者への記念品

発電所竣工式へご招待、
木工製品プレゼントなど



野底川小水力発電所って？

「今ある川の流れを生かし、CO₂を排出せずに電気をつくる」それが小水力発電です。2023年2月、約700軒分の電気をまかなう規模の小水力発電所(出力340kW)が野底川で運転開始予定です。

主催：野底川市民発電株式会社
共催：上郷地域まちづくり委員会
協力：飯田市上郷野底山財産区

応募フォーム



お問合せ
応募先

おひさま進歩エネルギー株式会社（飯田市鼎下茶屋 2242-2）担当：伊藤・柏木
FAX：0265-56-3712 / メール：info@ohisama-energy.co.jp
TEL：0265-56-3711

詳しくは裏面をご覧ください →

応募締切 2022年9月～10月

応募総数 140点

※選考委員会で最終選考に残った5作品から①②を合作して愛称を決定。

①応募作品1：もりデンデン

②応募作品2：黒田のこりき（小力）君



地域貢献

毎年、**売電収益の1%（60万円程度）**を上郷地域まちづくり委員会に寄付する。

【使途】

- ①野底山の森林活用事業
森林・木工体験、森林散策など森林を活かした事業を行う。
- ②野底山森林公園の整備事業
森林公園内の**施設、遊歩道、キャンプ場等の整備**を行う。
- ③野底山森林公園の活用事業
野底山の自然保護、**環境学習**等を行う。



- 上郷小学校での環境学習**（2023年）
 - ・上郷地域まちづくり委員会、野底川市民発電（株）がプログラム提供。
 - ・5年生の野底山遠足に合わせて、発電所見学、事前学習会（2回）を開催。

【事前学習】

- ①野底山の自然と小水力発電
- ②コンセントの向こうがわ

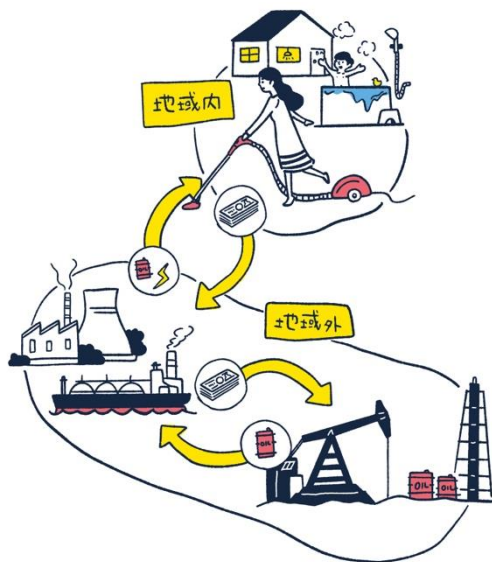
再エネ発電事業の効果

① 地域と一緒に地元の自然エネルギー資源を活用し、地球温暖化を防止

地域のみなさんと一緒に、CO2を排出しない電気を発電

② 再生可能エネルギーでいつまでも住みよい地域に

発電収入で、公園整備、UIターン支援、防災力向上、環境学習など地域づくり。
エネルギー購入費用を地域内に循環させ、持続可能な地域づくりにつなげる



飯田市の年間電気代は約130億円

飯田まちづくり電力にて、
野底小水力の電気を含む地産地消の電気供給

ご清聴ありがとうございました。

